

◆団体基本情報

No.	16	種別	公益財団法人	団体名	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団			
所在地	〒980-0012 仙台市青葉区錦町一丁目3番9号							
電話番号	022-215-3201		FAX番号	022-215-3575		所管 部局	文化観光局 スポーツ振興課	
団体ホームページ	https://www.spf-sendai.jp/							
代表者職氏名	理事長 中塚 正志			設立年月日	平成3年3月26日			
資本金・基本財産	100,000 千円		市の出捐額(割合)	100,000 千円 (100.0%)				
設立目的	仙台市民が生涯にわたりスポーツ等に親しむことができるよう、その普及振興を図り、心身の健全な発達と明るく豊かで潤いのある生活の実現に寄与することを目的とする。							
事業概要	(1) 各種スポーツの普及振興事業 (2) スポーツ情報の収集・提供事業 (3) スポーツに関する調査・研究事業 (4) 仙台市からの受託事業 (5) スポーツ施設の管理運営事業							
評価対象決算期	令和3年4月1日～令和4年3月31日							

◆人員等の状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
①常勤役員数	2 人	1 人	2 人
うち市派遣	0 人	0 人	0 人
市退職者	2 人	1 人	2 人
②常勤役員平均年齢	64.0 歳	62.5 歳	62.0 歳
③常勤役員平均年間報酬	5,428 千円	4,908 千円	5,318 千円
④職員数	163 人	170 人	169 人
うち市派遣	0 人	0 人	0 人
市退職者	1 人	1 人	1 人
⑤職員平均年齢	44.6 歳	44.8 歳	44.9 歳
⑥職員平均年間給与	3,345 千円	3,373 千円	3,387 千円

◆主要財務データ

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
①当期経常増減額	35,960 千円	48,812 千円	33,447 千円
②当期経常外増減額	0 千円	0 千円	0 千円
③当期一般正味財産増減額	35,057 千円	47,147 千円	32,058 千円
④一般正味財産期末残高	290,763 千円	337,910 千円	369,968 千円
⑤指定正味財産期末残高	102,070 千円	102,070 千円	102,870 千円
⑥正味財産期末残高	392,833 千円	439,980 千円	472,838 千円
⑦長期借入金残高	0 千円	0 千円	0 千円

◆市の財政的関与

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
①市からの補助金	197,589 千円	189,961 千円	182,022 千円
②市からの委託料(指定管理料含む)	1,550,573 千円	1,196,821 千円	1,231,432 千円
③市に対する収入依存度	89.03 %	92.30 %	91.98 %
④市からの借入金	0 千円	0 千円	0 千円
⑤市からの債務保証に係る債務残高	0 千円	0 千円	0 千円
⑥市からの損失補償に係る債務残高	0 千円	0 千円	0 千円

◆主要事業一覧及び概要

事業名	事業概要	令和3年度事業費
大会運営等事業	令和3年度実績 事業課主催 2事業 参加者数2,180人 スポーツ大会開催・派遣等助成 50件	5,683 千円
スポーツ振興事業	令和3年度実績 14施設主催 412事業 参加者数95,347人	60,136 千円
情報収集提供事業	河北ウィークリー記事掲載（年16回 約43万部） 事業団HP, 各施設HP	2,457 千円
マイタウンスポーツ活動推進事業	学区民体育振興会や地域団体が主催するスポーツイベントの開催助成, マイタウンスポーツデー開催	2,747 千円
スポーツコミッション事業	スポーツイベントの誘致及び開催支援, スポーツシンポジウム, セミナー等の開催, 「せんだいポランティアステーション」運用	3,860 千円
施設管理受託事業	指定管理者間（民間企業含む）の運営管理, 修繕及び利用に係る調整業務並びに広報の実施等	80,383 千円
施設管理運営事業	指定管理者として宮城県・仙台市のスポーツ施設の管理運営（10協定17施設）	1,178,184 千円

◆経営評価の総括

項目	外郭団体による総括	所管局によるコメント
1. 公益的使命・市が期待する役割への対応	新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、安心・安全なスポーツ施設の管理運営に努め、利用者のニーズに応じた自主事業を展開している。また、令和3年度は感染症拡大の影響により、スポーツ活動に大きな制限を受けたが、引き続き、仙台市及び地域団体との連携を強化し、市民スポーツの環境づくりやスポーツイベントの誘致を推進することで、仙台市スポーツ推進計画の基本方針の実現に向けて努めてまいりたい。	引き続き新型コロナウイルス感染症対策を徹底した運営管理に努めるとともに利用者のニーズに合った事業を展開していただきたい。また、スポーツ機会の充実やスポーツイベント開催によるにぎわいの創出等の取り組みを期待する。
2. 業務・組織管理	持続的な組織管理に向け、培ってきた知識・経験を施設管理のノウハウとして蓄積している。令和3年度からを計画期間とする「第2期経営計画」及び「コンプライアンス推進計画」を策定し、職員の資質向上や組織力の向上に取り組んでいる。また、各計画に基づき、課・施設ごとの組織目標を設定しており、評価・改善を行うことで、さらなる組織力の向上に努めてまいりたい。	長期的な視点での人材育成とあわせて、新たに策定した経営計画及びコンプライアンス推進計画に基づき、適切な職員、組織管理に努めていただきたい。
3. 財務状況	仙台市への収入依存度は高いが、経費節減に努め、黒字となっている。この黒字は、施設・設備の安全性・機能性向上のための投資や、スポーツ活動普及・振興等の公益目的事業に費消している。自立安定的な経営に向け、今後も真摯に取り組んでまいりたい。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、全体的に良好な運営状況である。今後も、自主事業の収益確保や適正な資金管理に努め、公益目的事業の実施や自立安定的な経営に取り組んでいただきたい。
4. 今後の方向性及び課題	スポーツ施設の指定管理者公募において継続的に指定を受けるため、利用者のニーズに柔軟に対応した新たなサービスの提案や経費節減・収益確保に努めてまいりたい。また、令和4年度からの新たなスポーツ推進計画をはじめとする、仙台市の施策に対する理解を深め、連携を密にし、仙台市のスポーツ振興に積極的に取り組んでまいりたい。	今後も本市のスポーツ推進計画の目指す姿「人とまちが元気に輝き続ける-Sports City SENDAI-」の実現に向けて、積極的な事業展開に努めていただきたい。